

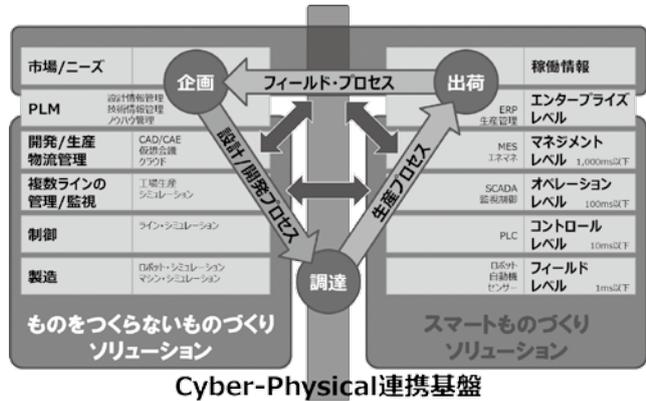
# ものづくり

お客様のものづくりを強化するため、富士通グループにおける長年のノウハウ、ツール、人材を結集し、ものづくり全領域を総合的に支援するサービスとして、ものづくりソリューションを提供します。企画から設計、現場、販売、サポートまで、次世代の開発設計、製造環境を構築するための戦略的統合ソリューションを提供します。

## ■ 富士通の次世代ものづくり

ドイツが進める製造業革新プロジェクトIndustrie4.0や、アメリカで設立されたIndustrial Internet Consortium (IIC) などに見られるように、各国で製造業の復権や強化に向けた動きが活発になっています。富士通は、従来より培ってきたものづくりのノウハウをベースにしたソリューション「ものをつくらないものづくり」を提供してきましたが、これに、現場のものづくりを効率化するソリューション「スマートものづくり」を加え、バーチャルとリアルを連携させることで、より高度なものづくり革新を目指します。また、富士通のものづくりのノウハウ、ツール、人材を結集して提供する「ものづくり革新隊」サービスにより、日本のものづくり活動の全領域を総合的に支援します。

- 富士通自身のものづくり力強化
- 自社をリファレンスとしたサービス提供
- さまざまな業種との協業・All Japan体制



## ■ 主なトピックス

### 社内実践に基づく工場の見える化モデルをIICが日本初のテストベッドに採用

富士通アイ・ネットワークシステムズ株式会社の山梨工場と、株式会社島根富士通の工場での実践に基づく「工場の見える化」をテーマにしたIoTのソリューションモデル「Factory Operations Visibility and Intelligence Testbed」が、産業分野におけるIoT活用を推進するIICの日本初のテストベッドに採用されました。本テストベッドは、工場の現場で発生する様々なセンシングデータと、製造装置ログ、製造計画・実績、作業員情報などの関連データをクラウドに集約・統合し、現場の可視化と事象分析・予測を実現し、改善における意思決定の支援を可能にします。

